

うだちから

「うだちから」とは、宇陀に由来からある
地域コミュニティの力(宇陀力)のことです。
このコーナーでは、市が「取り組み」
「まちづくり」や NPO 団体などを紹介します。
問 市民協働課 ☎82・2130/IP ☎88・9085

1 環境美化活動

協和まち協

6月28日(日)、協和まち協では環
境美化事業として「守り道・花い
っぱい運動」を実施しました。



▲花を植付けました



▲バス停周辺も清掃しました！



▲室生口大野駅前の「花の植栽」事業



▲親子で花壇の整備に取り組んでくださいました！

2 地域を彩り華やかに

室生大野まち協

向測地区まち協

6月6日(土) 室生大野地区内3
か所で、プランターに花を植える「花
の植栽」事業を実施しました。
設置場所は、①大野寺付近の河川
歩道②室生寺方面へ向かう県道沿い
③室生中学校校門④近鉄室生口大野駅
線までの通学路⑤近鉄室生口大野駅
改札口⑥スロープ横の階段です。
例年、植栽後にはシカによる被害
で花が失われることがありましたが、
今回は防護柵を設置したため、
長い期間、きれいな花を見ることが
できました。

6月14日(日)には、向測地区ま
ち協の拠点である「向測生活改善セ
ンター(やまびこホール)」周辺の
環境美化活動を実施しました。
自治会や向友会などの地域団体も
参加し、地区全体で作業を行いまし
た。花壇の整備や植栽のほか、除草
作業にも取り組み、施設周辺の美化
に努めました。拠点をきれいに維持
することは、地域の皆さんが集い交
流する場を守ることにつながりま
す。今後も継続して環境整備に取り
組んでいきます。

3 五穀豊穡と虫供養

多田地区まち協

笠間地区まち協

6月13日(土)、室生染田の「十
輪寺」で、日中に念仏を唱えながら
大数珠を人から人へ送る「数珠送り」
を行い、その後、暗くなるころに再
び集まり、松明を持って、鉦と太鼓
の音を響かせながら地区内を練り歩
きました。この虫送りは、五穀豊穡
と虫の供養を兼ねていますが、現在、
多田地区内では、染田のみがこの虫
送りを行っています。

そして翌日の6月14日(日) 下笠



▲五穀豊穡と虫の供養を願って…

間地区でも虫送りを実施しました。
暗くなるころ、地区の広場「どんど辻」
に松明を手に集まり、太鼓とほら貝
の音に合わせて川沿いを1kmほど練
り歩き、最終地で御札とともに松明
をくべ、燃え盛る炎を前に、和尚さ
んに虫の引いと祈願をしていただき
行事は終了しました。また、小原地
区の虫送りは雨天により中止となり
ました。



▲虫送りの様子

ヒルガオ

日当たりのいい道端、空き地、草地、畑
地のあちこちで、アサガオそっくりの花を
つけたヒルガオが茂っているのよく見か
けます。ヒルガオの名は、花が日中に咲く
ことに由来します。多年生のつる草で、7
月か8月ごろに、ヒルガオの全草を採集し、
乾燥させたものを旋花といします。217
年頃に書かれた新農本草経に既に記載され
ている、古くから使用されていた生薬です。
ヒルガオの乾燥した茎葉を2〜20g 煎じ
て服用すれば強精、強壯、利尿剤となり、

疲労回復、糖尿病、便秘などに効果があり
ます。急ぐなら、茎葉の青汁を搾って杯に
一、二杯を服用しても同様の効果がありま
す。根を煎じて服用すれば膀胱炎に、葉を
もんでつけると虫刺されに効きます。
根や若い茎葉は、ゆでて食べることがで
きます。花と芽先は、ひとつまみの塩を入
れた熱湯でさっとゆでて、冷水に取ってさ
らし、絞って刻んだ物を、かつお節としょ
うゆをかけるか、酢みそあえにして食べ
てもおいしくいただけます。



※当市で「薬草活用講演会」をしていただいた
村上光太郎先生の連載より一部抜粋

問 商工業課 ☎82・5874 / IP ☎88・9075